

令和6年度 第3回富里市行政改革推進審議会  
会 議 録

〔日時〕 令和6年11月18日（月）

11：00～12：03

〔場所〕 富里市役所分庁舎2階大会議室

○出席者（順不同）

（委員） 寒郡茂樹会長、町田弘副会長、本橋幸子委員、  
石川賢治委員、沖田健二委員

（事務局） 鈴木企画財政部長、山崎経営戦略課長、鈴木課長補佐、  
粕谷主査、成毛主査

（傍聴者） なし

○次第

1 開会

2 会長あいさつ

3 議題

- (1) 第1次政策実行計画事業（令和4～5年度）の外部評価について
- (2) 前回の外部評価の集計結果について

4 その他

5 閉会

○配布資料

- ・ 会議次第
- ・ 資料1 「評価の手順（各種事業の評価方法について）」
- ・ 資料2 「対象事業（政策実行計画事業）外部評価シート」
- ・ 資料3 「第1次政策実行計画事業（令和4～5年度）  
事業概要及び自己評価シート【第2回目】」
- ・ 資料4 「対象事業（No1～39）評価シート集計結果」

## 会議録

### 1. 開会

### 2. 会長あいさつ

### 3. 議題

#### (1) 第1次政策実行計画事業（令和4～5年度）【2回目】の外部評価について

##### 【会長】

- ・事務局から説明を求める。

〈資料を基に事務局より説明〉

##### 【会長】

- ・それでは委員の皆様から意見等を1人ずつ伺いたい。

##### 【委員】

- ・No40「農業振興と経営の安定化に向けた取組」について、補助金の金額が大幅に減っているが何か理由はあるのか。

##### 【事務局】

- ・年度ごとに農家さんからの要望内容が変わるので、年度比較した場合に金額や件数に差が出ることはあり得る。

##### 【委員】

- ・No41「有害鳥獣からの農産物被害防止」について、事業効果が「相当程度効果があった」「効果があった」と年度によって違うが、その判断の理由が資料からはよく読み取れなかったので何かあれば教えて欲しい。

##### 【事務局】

- ・指標に対する実績値等から担当課により判断しているのが現状である。

##### 【委員】

- ・評価の書き方の問題になるが、なぜその評価を選んだか端的な理由を記載した方が、見る側からすればわかりやすいと思うので検討してもらいたい。No51「地球温暖化対策の推進」やNo60「青少年の健全育成」についても同様に評価の選定理由がわかりにくいので、書き方に工夫が必要と感じる。

**【委員】**

- ・No49「旧岩崎家末廣別邸の保存活用」について、主屋の修復工事が行われているが、今後どのような工事が残っているのか。

**【事務局】**

- ・主屋の修復工事は今年度で完了する見込みであり、残りの修復が必要な建物としては「東屋」と「石蔵」が残っている。

**【委員】**

- ・主屋の修復が今年度で終わるということは、次年度以降の来訪者は増える傾向にあると思われるが、末廣農場の集客イベント等の状況は如何か。

**【事務局】**

- ・別邸の主屋も含めた建物の維持管理は生涯学習課が担当しており末廣農場と別邸公園（久彌の畑等）については商工観光課が担当している。次年度の別邸主屋の一般公開に併せて、連携しながら末廣農場での集客イベントについても検討していく。

**【委員】**

- ・No64「多文化が共生するまちづくり」について、外国人住民の割合が増加しており、4,000人を超えていると聞いている。団地内でも言葉のトラブルや、一軒家を複数人の外国人で借り、その後、違う外国人に貸すなど又貸し等のトラブルが増えており、自治会でも対応に苦慮している。このような問題に対する注意喚起を実施することも必要と思うが如何か。

**【事務局】**

- ・ゴミの出し方や騒音、たばこ等のトラブルも報告されており、状況により管理会社等に通報し対応している。

**【委員】**

- ・転入手続きで市役所に来た際に、注意喚起してもらうことも効果的ではと感じるが如何か。

**【事務局】**

- ・住民登録等を行う市民課の隣に「外国人支援窓口」が設置されており、増加している外国人対応として体制強化を図っているところでもあるので、その辺りも協力していければと考える。

**【委員】**

- ・No41「有害鳥獣からの農産物被害防止」について、富里市でもかなり増えていると聞くが、対応している駆除隊の方々も高齢化が進んでいると聞くので、この先も継続的な活動ができるような支援も必要と感じる。
- ・末廣農場について、休日のイベントは非常に頑張っており来場者

も増えていると思う。しかし平日がどうしても寂しい印象があるので更なる検討が必要と感じる。

- ・ No55「児童・生徒への個のニーズ支援」について、先日南中を見学させてもらったが、外国人が増えていることに伴い日本語が話せない子供の対応や、教室でじっとしてられない子供の対応など、個別支援が必要な子供が増え教育現場は非常に大変だと感じたので、そのような現場にも外国人材の活用も一つの方法ではないかと思った。
- ・ No61「青少年の健全育成」について、20年かけて昨年度全ての小学校で実施できたことは大変評価できる。
- ・ No64「多文化が共生するまちづくり」について、外国人労働者が増加していくことが想定されるので、それを見通した支援をしていってほしい。

#### 【委員】

- ・ No42「すいか生産の支援」について、減少の抑止として実施している様だが消極的な対策ではなく、増産や品質向上等に繋がる積極的な支援に取り組んでも良いと感じる。
- ・ No43「企業の誘致」について、資料3のP7の指標では奨励金交付件数の実績値がR4、R5共に0となっているが、P8の事業規模では交付実績が記載されているがどういうことか。

#### 【事務局】

- ・ すいかの生産支援については、ここに書かれている以外にも支援や取組は実施しているが、それでも生産者数や耕作面積等が減少している状況である。
- ・ 企業誘致に関しては、工業団地内を対象としたものと、市街化調整区域を対象にしたものと2種類あり、P7とP8の奨励金は別のものとなる。市街化調整区域を対象とする奨励金については、R4～5の実績は無いがR6に於いては実績がある見込みである。

#### 【委員】

- ・ No45「産業の振興」について、新規創業の支援については効果があったものと思われるが、事業継続や安定経営に関する支援があっても良いと思った。
- ・ No54「ICTを活用した教育の環境整備」については、家庭学習でICT機器を活用できていない割合が4割いるということで、家庭状況や親の方針などで色々あるだろうが、何らかの対策を検討する必要はあると感じる。
- ・ No56～57「情報・芸術・文化の発信拠点づくり」については、色々工夫されており非常に良い取組だと感じた。今後も期待し

たい。

- ・ No61「青少年の健全育成」については、地域に負担がかかりすぎていないか心配。
- ・ No50「分別収集・資源化の推進」については、費用対効果がどうなのか、指標に対して実績値があまりに低いことなどから、あまり評価できない。環境保全やごみの削減という視点で、取組自体は良いものなので指標の設定や仕組み等を見直して良いものにしてほしい。
- ・ No65「ファンクラブの創設」については、おもしろい取組だと思うが、とみちゃんのLINEスタンプは、会員特権として無料で使えるようにしても良いのではないか。
- ・ 提供された資料だけで各事業を評価するのは非常に難しい。
- ・ 資料の書き方となるが、事業の目的及び予算の執行率、具体的な成果の数値化を明確に記載するなど改善が必要と感じた。
- ・ 資料だけではなく、事前の質疑応答や、事業実施課へのヒアリング等ができればより精度の高い評価ができると感じた。

#### 【事務局】

- ・ No45「産業の振興」の創業・事業承継応援補助金について、市のホームページを活用して実績の周知をしている。また、商工会と連携して事業継続に係るセミナー等を実施している。
- ・ No50「分別収集・資源化の推進」については、ご指摘のとおり指標に対する実績値が低い状況であり、評価も含め十分検討していきたい。
- ・ No54「ICTを活用した教育の環境整備」ですが、教育委員会で各家庭での状況調査は実施しており、引き続き検討を進めたい。

#### 【会長】

- ・ 先ほど「産業の振興」で、創業した後の支援について話が出たが創業後は伴走型支援というものを中小企業庁で実施している。特定の会社に行政の方で支援というのは競争社会の中でできないことなので、起業しやすい環境を整えるまでが行政のできることだと感じる。
- ・ 企業誘致については、成田空港の機能強化に伴い法律的に規制を緩和して物流を強化するというところで始まっているが、各方面から物流だけでなく「ものづくり」の分野が必要ではないかと意見が出ている。今後、富里市として「ものづくり」のどの分野を重視していくかなど、国や県の動きに注視しながら検討を進めてほしい。

### 【事務局】

- ・「産業の振興」での取組については、毎年「産業振興推進会議」を開催し各部門の委員さんから意見をいただきながら産業振興を図っているが、その中で「創業支援」に関する補助金が創出されたものであり、効果検証をしながら足りないものを補強している状況である。
- ・企業誘致については、会長の発言のとおり物流だけでは不足していると認識している。富里市の工場生産出荷額は千葉県の中でも真ん中よりも低い位置にあるため、製造業の必要性は感じているが、ご指摘のとおり製造業に不可欠な水の問題等があり苦慮しているところである。

### 【会長】

- ・「多文化が共生するまちづくり」については、空港の機能強化に伴う人材確保の観点からも更なる対策が必要になってくるが、言葉の問題、教育の問題、ゴミの問題と多岐にわたる対策が必要になることから、市役所内に専門部署を設置して、その中に外国人も取り入れて組織として対応していく必要があると感じるので検討してほしい。

### 【事務局】

- ・外国人については、7月末時点で7.8%の人口割合だったと記憶しているが、その後も伸びていると思われる。また、成田空港の機能強化でも外国人材を活用していかないと成立しないとNAAも断言しており、特定技能制度による外国人材の活用拡大の動きもある。そのような状況も踏まえ、多文化共生については政策的にも注力していくべきものと認識している。

### 【委員】

- ・富里市として人口問題はどのような考えなのか。空港の機能強化を契機として人口増を目指していくのか、現状維持なのか、自然減少を受け入れていくのか、考えがあれば教えて欲しい。

### 【事務局】

- ・確かに単純な人口推計だけでは人口は減少していきませんが、このエリアについては特殊事情として成田空港の機能強化があり、富里市の人口ビジョンでは空港の機能強化による影響を最大限取り込み、外国人に限らず空港関係従業員の居住地として受け入れられるよう取り組んでいきたいと考えている。

### 【会長】

- ・色々な計画によって人口推計が違っているが、実質富里市の人口は5万人で横ばいの状況が続いている状況を見ると、増加してい

く方向で統一した考えを持った方が良いと思う。

- ・他に意見等無ければ、議題の「(1) 第1次政策実行計画事業（令和4～5年度）の外部評価について」は以上となる。

## (2) 前回の外部評価の集計結果について

### 【会長】

- ・事務局から説明を求める。

〈資料を基に事務局より説明〉

### 【会長】

- ・内容は資料の確認になると思うので、次回会議までに何かあれば事務局に連絡し対応してほしい。

(その他意見なし)

## 4. その他

### 【事務局】

- ・次回会議の開催通知を配布させていただいたのでご確認ください。

## 5. 閉会